

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19089-1	団体支援事業(スポーツ振興事業)	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財会計	一般会計
	基本施策	02:スポーツの推進	務款	教育費
施策体系	施策の方向	04:自主的・自発的なスポーツ活動の促進	科目	保健体育費
	戦略プロジェクト		目目	社会体育費

②目的・概要	対象	市民・各種スポーツ団体
	目的	市民スポーツに対する資質や競技力の向上、またスポーツを通じた体力の向上、健康づくりなどに取組む各種スポーツ団体の育成のため支援を行い、スポーツの振興を図る。
概要	【各種スポーツ団体への補助金交付等】	
		・亀山スポーツ連合会 ・亀山市体育協会 ・亀山市スポーツ少年団体連絡協議会 ・亀山市レクリエーション協会 ・江戸の道シティマラソン実行委員会

			27年度	28年度	
③指標	① 補足	名称	事業活動数	計画値	
		実績値	23	23	
	単位	件	件		
	名称	加盟団体数	計画値		
② 補足	実績値	53	52		
	単位	団体	団体		
③ 補足	③ 補足	名称	参加者数	計画値	
		実績値	1,958	1,955	
	単位	人	人		
	名称	江戸の道シティマラソン参加者数	計画値		
④ 補足	実績値				
	単位				

年度計画			年度実績				
④事業の計画・実績				<ul style="list-style-type: none"> ・亀山スポーツ連合会 加盟団体(体協、スポ少、レク協会)事務局業務への支援 ・亀山市体育協会 亀山市民体育大会(25団体中21団体1,533人)、駅伝競走大会(35チーム)等の開催など、協会が行う事業等に対し支援を行った。 ・亀山市スポーツ少年団体連絡協議会 合同キャンプ(30名)、駅伝競走大会(18チーム:212人)、ドッチビー大会(216人)など協議会が行う事業に対し支援を行った。 ・江戸の道シティマラソン 江戸の道シティマラソン開催のため支援を行った。(平成29年1月8日開催、市内外から1,955人が参加) 			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 1,465
		国庫支出金		9,490	9,490	一般職員人件費 ②	1,465 平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③	0.20
		地方債				臨時職員人件費 ④	
		その他				受益者負担額 ⑤	
		一般財源		9,490	9,490	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	1,465		
	総コスト		⑥	10,955			

⑤事業の評価	【事業の成果】	各種スポーツ団体に対し助成(支援)を行ったことにより、各種団体の自主的・自発的な活動を支援することができ、スポーツの振興を図ることができた。江戸の道シティマラソンでは、昨年度並みの参加者数であり、当事業が参加者並びに沿道応援者にとって定着しつつあることが伺えた。また、課題であった組織体制の見直しについて、各団体に対し、組織統合に向けた必要性を説明する機会を設けるなどして、理解を深めてもらい、平成29年度より、スポーツ少年団、スポーツ連合会を体育協会に統合することになった。	総合判定	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">A</p> <p style="text-align: center;">順調に進んだ</p>
	【反省点・課題】	各団体の活動を今後更に活性化させるため、中心となる体育協会の自主財源の確保を含めた組織強化を支援する必要がある。また、事業の定着が伺える江戸の道シティマラソンについて、25回という節目を終えたことから、今後の方向性について実行委員会等で検討していく必要がある。		
	【改善の方向性】	新体制となる体育協会の運営について、将来的にNPO法人化を進めることも視野に入れながら支援していく。併せて、江戸の道シティマラソン実行委員会の主体となる体育協会と、マラソン事業について検討を進める。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太	